

SDGs宣言



株式会社アイビス高島

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年1月7日
株式会社アイビス高島
代表取締役 高島 禎二

取組事例

環境負荷低減×高品質メガネの製造技術

新技術の開発と、長年培った技術力でメガネフレームの価値・品質向上と環境保護の両立を目指し、限りない努力・挑戦をし続けます。

《具体的な取組み》

- 工場のLED化による省エネへの取組み
- 井戸水を利用した水資源削減の取組み
- 工程の内製化による徹底した管理での高品質製品の製造・廃棄品の低減
- 画像処理測定機器を用いた厳格な検査体制による品質保証



職場環境

多様な社員が活躍できる安心・安全・温かみのある職場環境を整備します。

《具体的な取組み》

- 若手社員の能力向上を目指すキャリアアップ実践企業の認証
- 育児・介護休業規定による支援
- ハラスメント規定厳守によるハラスメントの根絶
- 定期健康診断実施・社員の健康維持の啓発
- 年間5日の有給取得率100%の達成及び継続

社会・地域貢献

事業活動を通して、地元経済の発展・社会貢献に努めます。

《具体的な取組み》

- 社会全体で出会いと結婚を応援する「ふくい結婚応援企業」の登録
- 地域人材の積極雇用による地域活性化
- お子さまの工場見学を通じたメガネ製造の学習機会の提供
- 地域の女性・高齢者・障がいをお持ちの方の積極雇用



持続可能な開発目標(SDGs)とは

経済・社会・環境の三つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の指標として、2015年9月に国連で採択。貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言論の自由やジェンダーなど、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっており、17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)がある。

● **メガネフレームの製造**

OEM(相手先ブランド製造)にて眼鏡枠やサングラスの製造を行うメタルフレームメーカーです。

「信頼の品質を、低コスト・迅速な納期でお客様の手に」をテーマに掲げ、“ものづくり”にこだわり、妥協はしない。そのためのリスクを限りなく減らし、徹底した品質管理・低コスト・綿密な納期管理を実現するため、ほぼすべての製造工程(表面処理・プラスチック製部品等一部の部材は除く)を自社にて行っております。そんな私たちの工場から生み出されたメガネフレームが、世界中の人々の満足度を高めていけるように限りない努力・挑戦する気力を惜しまない企業で有り続けたいと考えております。

メッセージ

● **明日への挑戦**

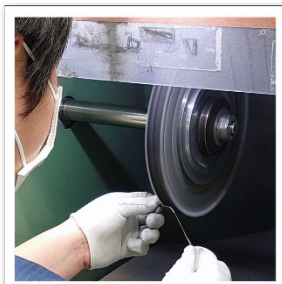
平成二年の創業以来、私たちには何ができ、何をやらねばならないのかを常に考え、顧客のニーズに則した製品を提供できるよう尽力しております。三次元モデリングやロボットアームの活用等の最新技術と、金型の最終仕上げや研磨作業・メガネフレームの形成など長年培ってきた職人の技、これら新旧の技術を融合させより良き製品づくりにこれからも精進してまいります。

SDGs達成に向けた活動を通し、お客様や社会の期待に応え、より豊かな社会の実現に貢献してまいります。



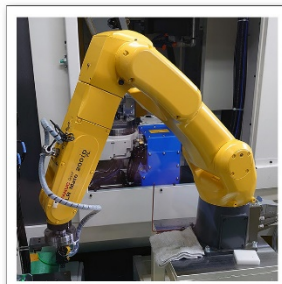
代表取締役 高島 禎二

「培った職人技」と「New Technology」
フュージョンして“アイビス高島”となる



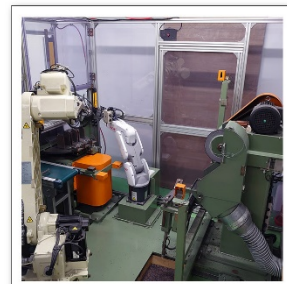
研磨作業

+



ロボットアーム

=



ロボット研磨機

Ibis  Takashima
株式会社アイビス高島

URL <http://ibis-takashima.co.jp>
E-Mail info@ibis-takashima.co.jp

